

次のことに思いあたったら動脈硬化の検査を受けましょう!

高血圧、脂質異常症、糖尿病、高尿酸血症などの生活習慣病の方は積極的に動脈硬化の検査を受けましょう。他にも、肥満、過度の飲酒、喫煙、ストレス、運動不足などは動脈硬化を促進するといわれています。このようなことに思い当たる方にも、動脈硬化の検査をおすすめします。

肥満

喫煙

ストレス

動脈硬化の検査は健康保険が適用されます!

足の冷感・しびれ

足にも動脈硬化はみられ、冷感やしびれ、だるさ、痛みといった症状が現れます。整形外科の病気と間違われやすいので注意を!

健診結果でチェック!

あなたのコレステロール値はいくつ?

● LDL(悪玉)コレステロール	<input type="text"/>	mg/dl	➔	● 140mg/dl以上の人、140mg/dlギリギリの人
● HDL(善玉)コレステロール	<input type="text"/>	mg/dl	➔	● 40mg/dl未満の人、40mg/dlギリギリの人

下記に当てはまる人は、**動脈硬化の検査をおすすめします。**
判定値が...

検査はこんなに簡単! 不二越病院でも検査が受けられます!

不二越病院に、2013年8月、最新の検査装置が導入されました。次のように簡単に検査できます。

- 1** ベッドに横になって心電電極、心音マイク、カフをつけます。
- 2** 血圧を計るのと同じ要領で、わずか4分程度で検査終了。
- 3** 結果はすぐに出るので、その場で先生から説明を受けることができます。

動脈硬化とは?

動脈硬化とは、血管の弾力性が失われ、硬くなったり血管壁にコレステロールなどがたまり、内径が狭くなって血液の流れが悪くなった状態をいいます。

血流が悪くなり、さまざまな命にかかわる病気を引き起こします

コレステロールなどがたまって血管が狭くなる

動脈硬化が進むと...

動脈硬化が進行すると、**脳出血、脳梗塞、狭心症、心筋梗塞、閉塞性動脈硬化症**など命にかかわる病気につながります。

脳梗塞

脳の動脈の一部に血のかたまり(血栓)がたまって血管が閉鎖し、血行が途絶えて酸素や栄養が供給されなくなり、脳細胞が壊死してしまった状態です。

血栓

血管の閉鎖により脳細胞が壊死した状態

狭心症・心筋梗塞

心臓をとり巻く冠動脈が閉塞し、心筋に供給される酸素や栄養が不足するのが狭心症、供給が止まってしまう、閉塞した先の細胞が死んでしまうのが心筋梗塞です。

狭心症

心筋梗塞

冠動脈の閉塞により、心筋が酸素・栄養不足の状態

閉塞した先の細胞が死んでしまっている状態

日本人の死因の3割は動脈硬化!

動脈硬化が大きな原因となる心疾患と脳血管疾患の死亡数を合わせると、死因の3割を占め、これは死因第1位のガンにも並びます。

平成24年人口動態統計の概況(厚生労働省)より

死因	割合
悪性新生物(ガン)	28.7%
心疾患	15.8%
脳血管疾患	9.6%
その他	45.9%

死因の3割!!



不二越病院 健診センター
新家 悦朗